

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へ

月日（日時）	／		／	
経過（病日等）	手術前日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	手術後1日目
達成目標	- 手術に必要な準備を整えましょう。 - 不安なことは看護師にお知らせください。	安全に手術を受けられるよう準備を整えましょう。	苦痛が強いときは看護師にお知らせください。	- 少しずつ歩く練習をしましょう。 - 痛みが強いときは看護師にお知らせください。
点滴	ありません。	点滴があります。 		ありません。
薬	- 現在内服している薬を確認します。 - 内服については医師又は看護師から説明いたします。 15時に下剤を内服します。	内服については医師又は看護師から説明いたします。 		夕方から普段内服していた薬が再開となる予定です。看護師が説明いたします。
検査	必要に応じて検査が入ることがあります。			血液・尿検査とレントゲンがあります。
処置	感染予防のためにお臍の掃除と必要な範囲の除毛をします。	- 呼び出しがありましたら手術衣に着替えて、弾性ストッキングをはきます。 - 車椅子又はベッドで手術室に行きます。	- 手術室で鼻(胃管)とお腹に管が入ってきます。背中からは痛み止めの管も入ってきます。 - 酸素吸入を翌日朝まで行います。 - 血栓予防のため足にフットポンプ(ふくらはぎのマッサージ器)が付きます。	朝、創のガーゼ交換をします。その際に、鼻の管とお腹の管を抜く予定です。 - フットポンプは朝の着替えのときにはずします。 - 背中痛み止めの管を抜きます。
活動 安静度	制限はありません。		- ベッド上安静になります。  - 寝返りはできます。	歩行可能となりますが、最初の歩行時は必ず看護師が付き添いますのでナースコールでお知らせください。
食事	夕食の後は禁食となります。22時までは水とお茶のみ可能ですが、22時からは禁飲食となります。	禁飲食です。 		- 鼻の管を抜いた後から飲水が開始となる予定ですが医師又は看護師から説明いたします。 - 昼又は夕から流動食が開始になります。
清潔	シャワー浴できます。手術のために身体をきれいにしましょう。	- 入浴やシャワー浴はできません。 - 朝の洗顔は可能ですが、クリームなどはつけないようにしてください。	- 入浴やシャワー浴はできません。 夜、顔を拭くためのタオルをお持ちします。	身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。パジャマへの着替えをお手伝いいたします。
排泄		- 朝までの排便状況を確認いたします。 - 朝までに便がないときは浣腸をします。	手術後は尿の管が入っています。術後は安静のため、排便はベッド上となります。	尿の管を抜きます。
患者様への説明 生活指導	- 入院生活について説明いたします。 - 手首にネームバンドをつけます。 - 手術に必要な物品を確認します。 - 医師から手術について説明があります。 - 手術に関する同意書を確認します。			

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。
※入院期間については現時点で予測される期間です。

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる方へ

月日（日時）	/	/	/	/
経過（病日等）	手術後2日目	手術後3日目	手術後4～7日目	
達成目標	・痛みを出できるだけ少なくし、少しずつ歩ける範囲を拡げましょう。 ・無理のない範囲で食事をしましょう。	・退院に向けて歩くりハビリを続けましょう。 ・退院に向けて不安なことは医師又は看護師に相談しましょう。		
点滴	・ありません。			
薬	・創の痛みが強い場合は痛み止めの薬もあります。我慢せず、医師又は看護師に相談してください。			
検査				
処置	・朝、創のガーゼ交換をします。 	・朝、創のガーゼ交換をします。		
活動 安静度	・制限はありません。			
食事	・昼から五分粥食になります。 ・夕から全粥食になります。 	・朝から常食になります。		
清潔	・必要な方は身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。	・主治医の許可が出ればシャワー浴が可能となります。 		
排泄				
患者様への説明 生活指導			・別紙にて次回外来日について説明いたします。 ・退院後は脂肪の多い食事は避けてバランスの摂れた食事を心がけましょう	

※治療・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。
※入院期間については現時点で予測される期間です。